

## 議事録

会議等の名称	第1回東御市病院等運営協議会	開催日時	令和5年6月19日 13時～15時
		場 所	総合福祉センター 3階 講堂
主催者(事務局)	東御市民病院	司会者	岩下事務長
出席者	<p>○委員 武藤会長、青木副会長、掛川委員、千歳委員、高木委員、大塚委員、酒井委員、星山委員、宮下委員、後藤委員</p> <p>○市(事務局) 花岡市長、田丸副市長、岩橋院長、金井部長、中沢部長、齋藤診療所長、黒澤助産所長、岩下事務長、大塚係長、渡辺副主幹</p>		
欠席者			
討議内容及び経過	(発言者名)	(発言内容)	
委嘱書の交付		花岡市長から委嘱書の交付	
市長あいさつ	花岡市長		
委員自己紹介			
協議会の役割	事務長		
会長・副会長選任		会長：武藤委員 副会長：青木委員	
報告事項  (1) 令和4年度病院事業の実施状況について	酒井委員	令和5年度のコロナ病床補助金の見込みはどうか。	
	事務局	補助金の交付要件が5月より変更になったことと、令和5年9月で終了することから、交付額は令和4年度の半分以下になる見込みです。	
	大塚委員	人間ドックの収入減1千万円とのことだが、要因は。	
	看護部長	コロナ対応等により、内視鏡検査の医師・看護師が手薄になっていたためです。	

報告事項  (2) 令和5年度病院事業の方針について	宮下委員	オンライン診療というのは時限的措置の電話診療のことか。また、診療報酬上のオンライン診療や電子処方箋の交付について、進捗状況及びこれからの予定を教えてください。
	院長	オンライン診療については時限的措置の電話によるものです。診療報酬上のオンライン診療も整備済みですが、登録や支払い等の手続について、利用者の負担が多く、現在のところ利用された方はいない状況で、利用促進が今後の課題となっています。電子処方箋については、進めていく方向ではありますが、薬局側の準備状況によりますので、薬剤師会と一緒に進めていきたいと思っています。
	後藤委員	訪問看護の立場から、病院には迅速に対応いただいております、大変感謝している。要望として、自宅で突然亡くなってしまった場合に、自宅に死亡確認に来てもらえるシステムを作りたい。救急車を呼んで、必要のない蘇生をして病院まで行く、ということが今までに何度かあったのでご検討いただきたい。
	看護部長	できるだけ対応するよう病院で考えていきます。
	高木委員	在宅見取りについて、現状どのくらいの患者を診ているか。
	診療所長	件数としては90人くらいみえています。東御市の在宅での死亡の割合は10年前は6%で県内で最低だったが、現在は17%で県内で上位となっています。
	青木副会長	診療体制の中で1.5次救急とのことだが、2次救急ではないのか。
	院長	3次救急というのは高度な医療が必要な救急、当院は救急車を受け入れているため2次救急ではありますが、緊急の手術ができないことから、一般的に1.5次救急と言われています。
	武藤会長	育児をしているお母さんへの支援について、母子健康推進の観点から、今年度、助産所で少しずつでも進められるとよいのではないかと思います。また、小学校、中学校等では性教育をどうするかということが大きな問題となっている。そこに助産師のキャリアと専門性が活かされると思われるので進めてもらいたい。
市長からの諮問	花岡市長	諮問書朗読し、会長へ手渡し（市長退席）
審議事項  (1) 東御市病院事業第3次経営改善計画の進捗評価について	酒井委員	病院全体の評判が上がってきていると思うので今後もぜひ頑張ってください。
	武藤会長	標語（評価）の決定について投票によることを提案 委員了承
	事務局	投票結果報告（【A】6名、【B】4名）

<p>審議事項</p> <p>(1) 東御市病院事業 第3次経営改善計画 の進捗評価について</p>	<p>武藤会長</p>	<p>【A】が6名、「B」が4名ということで、当協議会としては【A】の評価としたいがよろしいか。(全委員了承) 付帯意見として、</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 感染症対応力の向上と予防啓発の一層の充実強化を図られたい。</li> <li>2 病院・診療所・助産所の相互の協力及び関係医療機関等との連携の拡充を進められたい。</li> <li>3 地域リハビリテーション及び母子健康推進の活動の充実を図られたい。</li> </ol> <p>の3点としたいが、補正・追加等あるか。 (補正等意見なし。全委員了承) 事務局へ答申書作成を指示</p>
<p>その他</p>	<p>星山委員</p>	<p>日頃広報でスタッフの紹介などを見させていただいている。今後も継続いただきたい。また、地域医療構想の中で市民病院の存続の話があったが、今後の病院経営において、国のからの補助金無しで自立できるかが問題になってくる。リハビリテーションについて充実してもらいたい。</p>
	<p>掛川委員</p>	<p>訪問診療を行っている範囲は。たとえば市民病院の場合は東部地区だけなのか、診療所は北御牧地区だけなのかお聞きしたい。</p>
	<p>診療所長</p>	<p>診療所は訪問診療がメインで、東御市全域を行っております。100人くらい訪問診療を行っていますが、割合としては北御牧地区が25人、70人くらいが東部地区です。その他に10人程立科町、小諸市などにも行っています。</p>
	<p>千歳委員</p>	<p>病院の皆さんのおかげで健康でいられることを実感した。</p>
<p>答申</p>	<p>武藤会長</p>	<p>(市長入室) 答申書朗読し、市長へ手渡し</p>
<p>閉会</p>	<p>青木副会長</p>	